議 事 録

会 議 名	令和8年度 第1回 学校関係者評価委員会		専門学校東京工科自動車大学校
開催日時	令和８年7月９日（木） 18:00 ～ 19:30		
会 場	専門学校東京工科自動車大学校 123教室		
参 加 者	委員 （敬称略）	5名	阿部 豪気／荻野 嘉彦／高野 亜紀矢 ／晒科 圭吾／嶋田 章二 （欠席:浅古 純一、織田 京子）
	事務局	3名	佐藤 康夫／吉岡 晃／荻野 洸介
会 議 録	1．校長挨拶 ・開催に向けて佐藤校長より挨拶が行われ、職業実践専門課程についての概要と学校関係者評価委員会開催目的について説明があった。 2．委員会成立の確認 ・事務局より本年度より参画された委員を含めた参加者の紹介と委員それぞれより挨拶が行われ、委員7名中5名出席、2名の欠席（委任状有り）で本委員会の成立を確認した。 3．議長及び書記選出 ・本委員会の成立を受け、事務局より阿部 豪気委員を議長として、嶋田 章二委員を書記として推薦し承認が得られた。 4．議事 ①前回議事録確認（吉岡） 吉岡副校長より前回議事に関して説明がされ、各委員から承認を受けた。 ②令和7年度自己点検評価報告書の評価結果の報告（吉岡） 吉岡副校長より昨年度の自己点検評価報告書の評価結果に関して説明があり、各委員から承認を受けた。 ③令和7年度の取り組みに関する進捗状況報告（吉岡） 吉岡副校長より以下の報告があった。 ・令和7年度 FD・SD（教職員の能力開発・研修）の実施報告 ・令和8年度就職内定状況報告 ・令和7年度整備士資格の取得結果、令和7年度整備士資格取得目標の報告 ・令和7年度進級・卒業、退学率の結果報告 ・令和8年度募集計画の状況報告 これらについて各委員からの承認を受けた。 ⇒（阿部委員）運転免許が取得でなくて内定取り消しという企業は厳しいなと思った。 ⇒（吉岡）企業によってはどうしてもマニュアル免許がないといけないところもあり、留学生に関しては外免切替がすごく難しくなったので、教員がそれぞれの学生の進捗を把握してサポートを早め早めにできるよう指導していく。		

	⇒（佐藤）昨年は外免切替が厳しくなった年で過渡期だった。ビザ含め外国人に対する対応が非常に厳しくなってきている。学生には注意喚起をし、学校の方でもしっかりと管理していく。 ④意見交換 ・（嶋田委員）就労ビザの関係が難しくなっている。退職する人と必ず面談しているが、整備主任者が取れないので辞めますという外国人がいた。結婚して子供もできたが、毎年毎年様々な書類の更新が必要とのことで簡単に主任になれる他の会社に行くと言って辞めてしまった。スバルのテクニカルスタッフ 3 級を取れば主任になれるが、ただ、コロナ以降オンライン研修になっており、その研修を受けないと試験を受けられないが、忙しい店舗のスタッフだとなかなか受講できない現状がある。 ・（高野委員）退学してしまう人の特徴である精神的な不調となるきっかけがどのような形なのか気になった。 ⇒（吉岡）起立性調節障害と診断を受けている学生が多い。精神的にというより朝起きられずに登校できず休みがちになる、電車に乗ると気分が悪くなってしまうなどがある。そのほとんどの学生が中学や高校でも同じような状況でフレキシブルな形の高校に通っていたというような状況。 ⇒（高野委員）今後サポート体制というのは何かかんがえられているか。 ⇒（吉岡）メンタルケアや相談ができる外部の窓口を開設しており、匿名で相談ができ、心身の不調やなかなか先生に言いにくいことも、そこに電話やアクセスをして相談できる環境を用意している。 （晒科委員） 外国籍、特にビザのところで主任者の問題というのは先程の話と同様に起こっている。ビザのために主任者に外国籍ばかりしてしまうと、日本人の従業員からの不満が上がり退職に至るケースというのが過去あったので、難しい部分だと感じている。 もう一つは日本語が話せない外国人が増えており、少し日本語レベルが落ちているように感じる。入社してからも工場内の同郷と母国語で話してしまうため、日本語が下手になってしまう。企業としてもフォローしていくのは大前提だが、学校でも日本語について力を入れていただけるとありがたい。 ⇒（佐藤）現在、スマホで使用できる日本語の AI 講師という学習アプリを作成しており、自分でそのアプリで勉強すると、どれくらいのレベルかというのを学校が把握できるというのを目指して研究しているところ。 ビザに関しては、交通違反があったから更新されなかった、年金等を支払っていなかったから更新できなかったなど厳しいことになってきている。 （荻野委員）明るい感じの留学生が多いと思う。出来れば町ですれ違った人と会釈するなど地域と交流してもらえると嬉しい。また、日本でこれからも生活して行くんだという気持ちを根付かせてもらえれば下手なことはしないのではと思う。運転免許に関して、外免切替含め、母国語で受けられるということに違和感がある。いわばコミュニケーションが出来ない状態。日本人に成りきるくらいになってもらいたい。運転のアドバイスという点では同乗体験など相談に乗ることは出来る。

	5. その他報告事項 ①中野校第三者評価受審について(佐藤) 佐藤校長より学校教育法改正により受審が実質義務化された第三者評価に関しての制度説明と今年度、中野校が受審することを報告した。 ②次回学校関係者評価委員会の開催日時のお知らせ 令和8年11月5日(木)18時00分から実施予定と吉岡副校長より案内があった。 これにて令和8年度第1回学校関係者評価委員会が閉会された。 以上
会議風景	